

2024年6月3日

神戸市建設局長

小松 恵 一 様

神戸市従業員労働組合下水道支部

支部長 北 哲也



## 2024年度現業・公企統一闘争要求書

貴局におかれましては、安全・安心なまちづくりに日々、尽力されていることに心から敬意を表します。また、私たちの労働条件や労働環境についても深いご理解を示されていることに感謝を申し上げます。

2024年1月1日に発生した「能登半島地震」では、地殻変動など非常に大きな被害が発生し、下水道施設においても、下水処理場・ポンプ場では停電が発生し、管路施設では液状化に伴うマンホールの浮き上がりなどで流下機能が低下する等、様々な課題が明らかとなりました。また、4月には高知でも震度6弱の大きな地震があり、住民の不安がつのっています。さらに、近年、都市化の進展等に伴う浸透面積の減少により、雨水の流出量が増え、河川や下水道にかかる負担が増加していることに加え、気候変動の影響等により、大雨等が頻発し、内水氾濫が発生するリスクが増大しています。

私たちは、下水職場で蓄積した知識を継続して活用できる体制を望んでおり、将来にわたり下水道を円滑に管理し、市民の命と財産を守り、安心・安全で安定した水処理を行うことが必要だと考えています。

労働組合も時代に即応した取り組みが求められており、現場の率直な声を反映できる取り組みが必要と考えています。併せて、本来の労働組合の活動である、勤務労働条件についても法令遵守や法の精神に基づき、労使自主決着を基本に引き続き取り組んでいきたいと考えています。

神戸の下水は、少人数の体制で努力してきましたが、合理化や委託でさらに職員数が減っているのが現状で、人が減った分、技術・能力でカバーしなければなりません。

今年度も2名の新規採用があり、現場は活気づいています。今後も継続的な採用を行い、技術の継承が出来る環境を作り、将来にわたって、円滑に、安全で安定した水処理を行い、市民の安全、安心のまちづくりを推進するため、そこで働く労働者の労働条件改善に向けて、下記項目について善処されますよう要求いたします。

### 記

1. 公共サービスの充実を図るため、現業労働を直営で行うこと
2. 労働条件に関わる全ての問題について事前協議を遵守すること
3. 労働安全衛生活動を充実させること
4. 労務職員のさらなる処遇改善を図ること
5. 高齢者雇用対策については情報共有を図り、職員への混乱が生じないよう職員への周知に努めること
6. 上記の要求を速やかに実現するとともに誠意を持って文章回答すること

以上